

4 ねばり強く取り組もう

*自然との関わり・生命尊重 *協同性
*自立心 *思考力の芽生え

<化石をほろうよ >5歳児 Ⅰ期

- ねらい
- ◎友だちと一緒に戸外で好きな遊びを見つけ遊びこむ
 - 砂の感触や不思議さに興味をもち変化を楽しんだり、感じたりする

○園庭で砂が固まっている所を発見し、掘り起こしながらイメージが「化石」につながっていった。

「化石発見!!」

- かたまりを「化石」に見立てて遊ぶ。
- スコップを使って大きなかたまりを掘る。
- △教師も一緒に遊び幼児たちのイメージをつなげていく。



変化に気付く

「壊れそうだよ」「そ〜っとね」

- 化石が壊れないようにスコップで掘る
- △濡れた感触、乾いた感触、砂と土の違いなど経験できる遊びを用意する。
- ▲ゆっくり掘ること、力の加減で壊れてしまうことなど経験する。

工夫する・試す

挑戦する

「こっちを使うといっぱい掘れるよ」

- どこが壊れそうか、壊れかけているところはどこか友だち同士で教え合う。
- ▲幼児たちが協力しながら、もっと大きな化石を見つけようと意欲をもって遊び、楽しさを共有している。

- ★どろんこ、砂遊びなどたっぷり遊べるコーナーをつくる。
- ★大きさや形の違いに気付き比べられるよう置いておける場所をつくる。

遊びの中の豊かな学び

- ・砂の変化や不思議さを化石に見立て共通のイメージをもって遊びを楽しむ
- ・力の入れ加減など言葉で伝えたり、教え合ったりする
- ・砂を掘り起こすために考え、道具を工夫し、力を合わせて遊びを進めるおもしろさに気付いている

評価の観点

- ・友だちの発見を共有し、共通のイメージをもって楽しめているか
- ・道具の工夫や指先の巧緻性を発揮して目標を友だちと共有できているか
- ・幼児の発見や喜びに共感し、共に楽しめているか